

- 問1 南アジアに位置するバングラデシュで、米の生産が盛んに行われている地理的な理由として最も適切なものはどれですか。（2023年 宮崎県公立入試 類似）
1. 標高が高く冷涼な気候で、大規模な牧草地が広がっているため。
 2. 国土に平地が多く、年中高温で降水量が多い気候であるため。
 3. 年間を通して降水量が極めて少なく、乾燥した気候であるため。
 4. 国土の大部分が山地で、年間を通して日照時間が非常に長いため。
- 問2 ユーラシア大陸の構成と特徴について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）
1. アジア州とヨーロッパ州を合わせた名称であり、地球上の陸地の中で最大の面積を持つ。
 2. アジア州とアフリカ州を合わせた名称であり、本初子午線が通る唯一の大陸である。
 3. ヨーロッパ州と北アメリカ州を合わせた名称であり、赤道が大陸の中央を通過している。
 4. アジア州のみを指す名称であり、六大陸の中で最も人口密度が低い大陸である。
- 問3 東南アジアの主要な10カ国が加盟するASEAN（東南アジア諸国連合）について、その特徴や活動内容を説明した文として最も適切なものを選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）
1. 域内の経済成長を促進するだけでなく、社会・文化的発展や地域の平和と安定を維持することを目的としている
 2. 加盟国を東南アジア以外の国々にも広げ、アジア全体を一つの国家のように統一することを目指している
 3. アメリカや中国を含む環太平洋地域の広範な国々を対象とし、自由貿易の推進のみを専門に行っている
 4. 加盟国全体で一つの共通通貨を導入し、ヨーロッパ連合と同じような強力な経済統合の仕組みを完成させている
- 問4 各年代の人口割合を示す人口ピラミッドにおいて、2015年の中国のように、かつての多産から出生率の低下を経て、年少人口が減少する一方で労働力人口の層が厚くなっている形状を一般的に何と呼びますか。（2022年 栃木県公立入試 類似）
1. つぼ型
 2. 星型
 3. 富士山型
 4. ピラミッド型
- 問5 1980年から2015年にかけての韓国の輸出の変化について、その特徴を説明した文として正しいものを、品目の構成や輸出額の推移に着目して選んでください。（2018年 大分県公立入試 類似）
1. 工業化を断念し、精密機械や自動車などの輸入を増やすことで内需主導の経済へと変化した。
 2. 輸出総額が30年あまりで約29倍に急増し、機械類が輸出全体の3割を超える最大の項目に成長した。
 3. 船舶の輸出が大幅に減少したことを受けて、現在は石油製品の輸出が最も多くなっている。
 4. 衣類やせんい品の輸出割合は拡大し続け、2010年代に入っても軽工業が経済成長を支えている。
- 問6 経済発展が続く東南アジアの国々では、かつての輸出製品の「生産拠点」としての役割に加え、近年では「市場」としての重要性が高まっています。ある国において、10年間で人口が約630万人から690万人へと増加し、一人あたり国民総所得（GNI）も1073ドルから1557ドルへと上昇した統計がある場合、この国が巨大な消費市場へと成長している理由として最も適切な説明はどれですか。（2019年 福岡県公立入試 類似）
1. 人口の増加によって消費者の数が増え、一人あたり国民総所得の向上によって人々の購買力が高まったため。
 2. 一人あたり国民総所得が停滞したことで、国内での消費よりも、安価な労働力を生かした工業製品の輸出を優先したため。
 3. 人口が減少したことで労働力が不足し、安価な製品の生産から高付加価値な製品の輸入へと経済構造が転換したため。
 4. 人口は増加しているものの、一人あたり国民総所得が減少したことで、生活必需品を中心とした独自の国内市場が形成されたため。
- 問7 1980年代後半、欧州や北米で経済のブロック化が進む動きが見られるなか、アジア・太平洋地域において1989年に新たな協力の枠組みが設立された。その設立の背景や目的を説明した文として適切なものはどれか。（2022年 千葉県公立入試 類似）
1. アジア・太平洋地域における軍事的な協力を強化し、集団安全保障体制を確立するため
 2. 石油などのエネルギー資源を安定的に供給するため、資源産出国の利害を調整することを目的にするため
 3. 加盟国間での共通通貨を導入し、ヨーロッパのような政治的・経済的な統合を果たすため
 4. 地域内の多様性を尊重しながら、貿易や投資の自由化を促進して経済的な結びつきを強めるため
- 問8 世界の米の生産状況について、生産地域が中国、日本、東南アジア、インドなどの沿岸部や島嶼部に圧倒的に集中している州はどこですか。（2019年 奈良県公立入試 類似）
1. アジア州
 2. ヨーロッパ州
 3. アフリカ州
 4. 北アメリカ州
- 問9 2015年の統計によると、労働者の月額平均賃金は韓国で1,895ドル、中国で578ドルであるのに対し、ベトナムでは181ドルとなっています。このような労働賃金の格差を背景に、多くの企業が製造拠点をベトナムなどの新興国へ移転させる主な理由として最も適切なものを選びなさい。（2017年 長崎県公立入試 類似）
1. 現地での製品販売を目的として、人口増加に伴う巨大な消費市場を確保するため
 2. 高度な技術力を持つ労働者が多く、精密機器の付加価値を高めるため
 3. 労働力の月額平均賃金が安価であることを利用し、製品の生産コストを抑えるため
 4. 現地の豊富な天然資源を直接利用することで、原材料の輸送費用を削減するため
- 問10 南アジアのインドの東側に位置するバングラデシュの、気候的特徴と自然環境について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）
1. 高緯度に位置するため、夏が短く白夜が見られ、地表には凍土が広がっている。
 2. 内陸部の乾燥した草原地帯に位置し、一年を通じて降水量が極めて少ない。
 3. 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。
 4. 赤道直下の高山地帯に位置するため、一年を通じて気温が一定で春のような気候が続く。
- 問11 南アジアに位置するインドのガンジス川流域では、自然環境に合わせた農業が行われています。この地域における降水量と栽培作物の関係について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）
1. 年間降水量が少なく乾燥しているため、水の使用を抑えられる小麦の栽培が全域で行われている。
 2. 年間降水量が豊富なガンジス川下流域では、多くの水を必要とする稲の栽培が盛んである。
 3. 季節風の影響を受けず降水量が一定であるため、地域による作物の違いはほとんど見られない。
 4. 標高が高く冷涼な気候であるため、主食となる作物の代わりに茶の栽培が最も盛んである。
- 問12 西アジアのアラブ首長国連邦に位置するドバイなど、一部の産油国では、国家の経済構造を大きく変化させる取り組みを行っています。輸出総額における原油の割合が低下し、観光業や商業、金融業が成長している背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）
1. 輸入代替工業化を推進することで、工業製品の輸入を停止し、国内市場のみで経済を完結させる。
 2. 資源ナショナリズムの考えに基づき、自国の資源を保護するために外国資本の流入を全面的に禁止する。
 3. 将来の原油の枯渇や価格変動のリスクに備え、特定の資源への依存から脱却して経済の多角化を図る。
 4. 地球温暖化対策として石油の採掘を法律で禁止し、伝統的な牧畜を中心とした社会に回帰する。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 国土に平地が多く、年中高温で降水量が多い気候であるため。	バングラデシュは国土の多くが平地であり、年間を通して高温で降水量が多いことから、米の生育に適した環境が整っています。
問2	答え 1 アジア州とヨーロッパ州を合わせた名称であり、地球上の陸地の中で最大の面積を持つ。	ユーラシアという名称は「ヨーロッパ」と「アジア」を合成した造語です。地理的には一つの地続きの陸塊ですが、歴史的・文化的な背景が異なるため二つの州に区分されています。面積は他の大陸と比較しても最大であり、世界の陸地面積の約40%近くを占めています。
問3	答え 1 域内の経済成長を促進するだけでなく、社会・文化的発展や地域の平和と安定を維持することを目的としている	ASEANは、経済・社会・文化の各分野での協力に加え、地域の安全保障を重視している点に特徴があります。多様な宗教や政治体制を持つ国が集まっているため、互いの立場を尊重しながら話し合いによる解決を目指す姿勢が、地域の安定につながっています。共通通貨の導入や、アジア全体の統一国家を目指すといった動きは現時点ではありません。
問4	答え 1 つぼ型	出生率が低下し、子供の数が減少することで、グラフの底辺部分が狭まった形状を「つぼ型」と呼びます。中国では長年の人口抑制策により、かつて人口が多かった世代が生産年齢人口（15～64歳）として残る一方で、年少人口が大幅に少なくなったため、この形状を示しています。これに対し、出生率が高く子供の割合が多い発展途上国の形状は「ピラミッド型」や「富士山型」と呼ばれます。
問5	答え 2 輸出総額が30年あまりで約29倍に急増し、機械類が輸出全体の3割を超える最大の項目に成長した。	1980年には約181億ドルだった韓国の輸出総額は、2015年には約5267億ドルに達しており、急激な経済成長を遂げたことがわかります。内容を見ても、1980年に最大だった衣類のシェアは低下し、2015年には機械類が35.2%を占めるなど、産業の発展とともに輸出の柱が移り変わっています。船舶についても、1980年代には上位に入っていなかったものが、2015年には主要な輸出項目の一つとなっています。
問6	答え 1 人口の増加によって消費者の数が増え、一人あたり国民総所得の向上によって人々の購買力が高まったため。	東南アジアなどの新興工業国では、経済成長に伴って人口が増加し、それと同時に国民一人ひとりの経済的な豊かさを示す「一人あたり国民総所得（GNI）」も向上しています。これにより、モノを買う能力（購買力）を持った消費者が増えるため、海外企業にとっても自社の製品を売るための魅力的な「市場」へと変貌を遂げます。設問の統計数値のように、人口と所得の双方が右肩上がりに成長することは、市場としての規模と質が共に高まっていることを裏付けています。
問7	答え 4 地域内の多様性を尊重しながら、貿易や投資の自由化を促進して経済的な結びつきを強めるため	APECは、経済発展の段階が異なる多様な国や地域が参加しているため、強制的ではない「対話と協力」を基本としています。世界の経済が特定の地域ごとにまとまっていく動き（ブロック経済化）に対抗し、開かれた経済協力を進めることで、地域全体の繁栄を図ることを目的としています。
問8	答え 1 アジア州	米は生育期に高温多湿な環境を必要とする作物です。世界の米生産の約9割は、季節風（モンスーン）の影響を強く受ける東アジア、東南アジア、南アジアに集中しています。これらの地域では古くから稲作が生活の基盤となっており、他の州と比較しても圧倒的な生産地点の密度を誇ります。
問9	答え 3 労働力の月額平均賃金が安価であることを利用し、製品の生産コストを抑えるため	企業が海外に進出する大きな要因の一つに、人件費の削減があります。中国や韓国と比較して、ベトナムなどの新興国では労働者に支払う月額平均賃金が低く抑えられています。このような賃金の格差を利用することで、企業は製品を製造する際にかかる費用である生産コストを安く抑え、国際的な価格競争力を高めることができます。
問10	答え 3 低緯度に位置し、一年を通じて気温が高く、季節風の影響で降水量が多い。	バングラデシュは低緯度の熱帯地域に位置しており、年間を通して高い気温が保たれます。また、インド洋から吹き込む湿った季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、世界でも有数の降水量を記録する地域として知られています。この気候条件は、同地の農業や豊かな森林資源の形成に大きく寄与しています。
問11	答え 2 年間降水量が豊富なガンジス川下流域では、多くの水を必要とする稲の栽培が盛んである。	インドでは季節風（モンスーン）の影響により、東部や沿岸部で降水量が多く、北西部で少なくなる傾向があります。ガンジス川の下流域は降水量が非常に豊富なため、その水資源を活かして主食である稲（米）の栽培が行われています。逆に、降水量が1000mmを下回るような乾燥した地域では、水分が少なくても育つ小麦の栽培が優先されるという因果関係があります。
問12	答え 3 将来の原油の枯渇や価格変動のリスクに備え、特定の資源への依存から脱却して経済の多角化を図る。	西アジアの産油国は、原油の可採年数（あと何年採掘できるか）に限りがあることや、国際的な需要の変化による価格変動が国内経済に与える影響を最小限にする必要に迫られています。そのため、大規模な空港、港湾、超高層ビルや商業施設を整備することで、原油以外の収益源を確保し、経済の安定を図る「経済の多角化」を進めています。